

サンゴのむらづくりに向けた行動計画

【背景】

本村は風光明媚な自然環境に恵まれ、穏やかな暮らしぶりとともに国内有数の観光リゾート地として成長してきました。本村の最大の特徴は、サンゴ礁海域をはじめとする恵まれた自然環境にあり、この自然環境のあり方が本村の衰退にも関わると言えます。

本村においては、これまで恩納村環境保全条例による土地利用のコントロールや大規模施設への排水の排出規制、赤土等流出防止対策等を行ってきました。海域では、恩納村漁協を中心にオニヒトデの駆除、サンゴの養殖・植え付け等のサンゴ礁保全再生活動に取り組み、その成果を上げています。

健全で豊かな自然環境の保全は、村民が健康で文化的な生活を営む上でも重要であり、この恵まれた自然環境を次世代に引き継いでいくことは、私たちの責務でもあります。

今後も国内有数の観光リゾート地として成長し、さらに世界有数の観光リゾート地として発展していくためには、本村の美しい自然環境は欠かすことのできない基盤となっています。

このように、私たちは改めて自然の恩恵なしでは生きていけないことを認識するとともに、自らの生活様式や社会経済活動のあり方を見つめ直し、行政・村民・事業者が一体となった、環境負荷が少ない持続的発展が可能な社会の構築に向け、サンゴをキーワードに自然環境に優しい地域づくりをめざすため、『サンゴのむらづくりに向けた行動計画』を策定します。



サンゴの村宣言

Onna Village in Okinawa

1. 基本理念

本計画は「恩納村第5次総合計画 基本構想」に基づき、環境負荷が少ない持続的発展が可能な社会の構築に向け、以下のように基本理念を位置付けます。

1) 優しさと誇り

本村は風光明媚な自然環境に恵まれた地域であり、これらはいつでも当たり前のように存在しています。しかし、サンゴ礁海域を中心とした美しい自然環境が人間の生活域周辺に存在していることは、世界的にみても特筆すべき環境であり、その価値を村民に知ってもらう必要があります。

このため、サンゴの生態やサンゴ礁保全再生に向けた様々な活動、本村が有している世界に誇れるものなど、多くの村民が関心を高められるよう、サンゴやサンゴ礁、自然環境に関する正しい知識や情報、恩納村の世界一に関する活動等、サンゴのロゴ&キャラクターの活用等によって普及啓発活動に取り組みます。

2) 人づくりと協働

地域づくりは人づくりが基本です。このため、サンゴをきっかけに身近な自然環境に関心を持つことができる人材育成への支援を行うとともに、地域活動の担い手の確保・育成を図ります。さらに、沖縄科学技術大学院大学(OIST)への研究支援等により、世界水準の研究活動が行える人材育成をめざします。

3) 交流と活力

本村は、その自然景勝が早くから注目され、リゾートホテルやゴルフ場の立地が相次ぎ、国内でも有数の観光リゾート地として成長してきました。

さらに、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の高次学術機関が立地し、学校やまつり会場での出前講座等、独特な交流が生まれています。

こうした観光リゾート施設や学術機関の集積を活かした地域交流の推進や各種産業の振興に向けた支援により、活力ある地域発展とともに、多くの村民が夢を育むことができるむらづくりをめざします。

4) 共生と持続

本村の最大の特徴は、サンゴ礁海域をはじめとする恵まれた自然環境にあり、これらのあり方が本村の盛衰に関わるものです。

しかし、沿岸域の開発、オニヒトデの大量発生、陸からの表土や生活排水の流入、夏期高水温による白化現象等が原因となってサンゴ礁の荒廃がみられます。こうした状況から恩納村漁協を中心にサンゴの養殖・植え付け等に取り組んできましたが、今後はさらなるサンゴ礁保全再生に向けた活動が強く求められています。このため、サンゴ礁保全再生の継続的な活動に向けた資金の確保に取り組むとともに、自然環境や地域の暮らしと共生する持続的なむらづくりをめざします。



名前：Sunna^{さんな}ちゃん

2. 具体的な活動内容（案）

1) 優しさと誇り（普及啓発に関する事業）

事業名称	事業内容	担当課
イメージキャラクター作成及び活用事業	<p>サンゴに関するイメージキャラクターを公募し、着ぐるみ、ポスター、キーホルダーなどのグッズを作成する。採用された方へ賞金または賞品を授与する。</p> <p><関連事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚・果物つかみ取り看板・のぼり旗購入（建設課） ・工事現場設置看板・安全対策ヘルメット購入（建設課） ・サンゴナンバープレート作成事業（税務課） ・サンゴデザイン納税通知書封筒作成事業（税務課） ・サンゴイメージ名刺名札作成事業（税務課） ・農業集落排水施設マンホール蓋模型製作事業（上下水道課） ・「サンゴの村」モニュメント作成事業（総務課） ・バルーン遊具作成事業（社会教育課） ・サンゴ関連グッズの開発 	企画課
ツール・ド・おきなわ記念品贈呈	<p>H30.11月に開催される第30回ツール・ド・おきなわにおいて、参加者への記念品としてグッズ等を配布する。</p> <p>4,500個×550円（目安）</p>	企画課
施設の名称（愛称）	赤間運動場等の名称をサンゴ関係名称へ変更する	社会教育課
かりゆしウェア製作事業	<p>デザインにサンゴ柄を取入れ、風化サンゴの粉末を練りこんだ生地を使用した、かりゆしウェアとジャケットを制作。恩納村文化情報センターの制服として使用し、夏はかりゆしウェア、冬はジャケットを着用。</p> <p>また、職員一般用に低廉な価格のかりゆしウェアの製作も行う。</p>	社会教育課 商工観光課
デジタルコンテンツ導入事業	サンゴ育成のアプリケーションを開発し、デジタルコンテンツを文化情報センターに設置。来館者に餌やり等の体験をしてもらい、サンゴへの興味関心を高め、自然保護思想の啓発を図る。	社会教育課
世界一を発信する取り組み	サンゴに関する活動等でギネス登録を行い、恩納村の情報発信力を高める。	企画課
サンゴの村フェスタ	うんなまつりと同時開催でサンゴの村フェスタを行い、世界一サンゴにやさしい村をアピールする。	企画課
環境関連データのモニタリング調査の実施	海や河川等の定期的な水質調査を行い、サンゴ礁保全再生活動のモニタリングを行う。	農林水産課 漁協

2) 人づくりと協働（人材育成に関わる事業）

事業名称	事業内容	担当課
小学生サンゴ礁学習教材配布事業	子ども達がサンゴ礁に生息する生き物に関心を持ち、より深く学ぶきっかけをつくることを目的に村内小学生を対象にサンゴに関する教材を購入し配布する。	学校教育課
総合的な学習の時間でのサンゴに関する学習の実施	子ども達がサンゴや海の生息する生き物に関心を持ち、より深く学ぶきっかけとなるよう、総合的な学習の時間等でのサンゴに関する学習に取り組む。また、保護者参観等と併せて実施することで、保護者のサンゴに関する関心を高めるきっかけとする。	学校教育課
恩納村子ども会ジュニアリーダー研修及びその他子ども会事業での講習	ジュニアリーダー研修等において、漁協とタイアップし事業の説明及びサンゴについての講習等を実施する。 ・サバイバルキャンプ ・受講者に対し、関連グッズ等を配布する。 ・各単位子ども会へさんご苗の植え付け事業 ・子どもフェスティバルでの事業説明及び講習等	社会教育課
絵本製作事業	サンゴに関する学習会を行い、サンゴに関する絵本製作のワークショップを行う。製作された絵本の中から大賞の選出及び出版を行い、サンゴの村宣言の普及啓発に活用する。	社会教育課
サンゴや海辺の生き物に関する学習会の開催	村民一般向けにサンゴや海辺の生き物に関する学習会や観察会、サンゴの苗づくり等を実施する。	社会教育課
サンゴの写真展・パネル展示等の開催	サンゴの写真展やパネル展を各施設で開催（巡回）し、サンゴの村をPRする。世界のサンゴの写真はもちろん、恩納村の海に生息しているサンゴの写真や植え付けしている様子の写真も展示する。そのことによって保育所のお迎え時や、授業参観等で保護者も見ることができる。	社会教育課 福祉健康課
サンゴや海に関する展示施設の整備	サンゴや海に関する解説や展示を行う施設を整備する。さらにICTの活用等によって、海に潜ることができない方も海の中を体感できるよう展示の工夫を行う。	社会教育課
給付型奨学金制度の創設	サンゴ基金を活用し、大学進学者等に対する給付型奨学金制度を創設する。	
サンゴに関する研究への助成制度の創設	サンゴ基金を活用し、沖縄科学技術大学院大学の研究機関や研究者に対する研究費の助成事業を創設する。	

3) 交流と活力（産業振興に関わる事業）

事業名称	事業内容	担当課
漁港施設内における環境美化事業（仮）	村内漁港施設は海（ダイビング・シュノーケル）へのアプローチ施設であるが、不法投棄されたゴミや放置された船舶、漁具等が乱雑な状態であり、観光地としてのイメージ低下につながるため、施設内の清掃や所有者不明の漁船・ボート、粗大ごみの処分を行う。	農林水産課
漁港施設利用のルール作り	漁港施設の利用が煩雑化していることから、施設利用のルール作りを進める。さらに、観光客が利用できるシャワートイレの設置を計画する。	農林水産課
恩納村PR事業	本村においては全国コープの協力によりサンゴ礁保全再生事業が進められていることから、今後は、県外コープへ出向き、恩納村のブースを設けPR活動を行う。	農林水産課
サンゴ礁保全再生事業普及啓発映画製作（ショートフィルム）	単なるドキュメンタリー映画ではなく、本村の風光明媚な自然を紹介しつつ、また、次代へ繋がるようなストーリー性があるショートフィルムの製作。	商工観光課
サンゴの歌の普及	沖縄ラテンユニット「Soluna」が歌う“さんごDEマンボ”を活用し、サンゴ礁保全再生活動のPRを行う。楽しいダンスとともに、子どもから大人まで楽しみながらサンゴの大切さ、ありがたさを伝える。	商工観光課
産業振興に関わる人材育成	サンゴ基金を活用し、漁業を中心に新たな技術開発や新規事業の立ち上げ等に対する支援を行う。	
観光振興計画に基づく各種事業の実施	サンゴ基金を活用し、観光振興計画に位置付けられている各種事業に対し、事業費の捻出を行う。	

4) 共生と持続（環境保全、事業継続に関わる事業）

事業名称	事業内容	担当課
赤土等流出防止営農対策促進事業（沖縄県営農支援課）	「農業環境コーディネーター」を設置し、農地からの赤土流出を抑制する。	農林水産課
赤土等流出防止活動支援事業（沖縄県環境保全課）	赤土流出防止対策を実施する団体や個人を対象とした補助事業。 農家や子供たちへの環境教育や土地改良地区にて沈砂池や排水路の清掃等を実施。	農林水産課
エコクーポン事業（一般財団法人 美ら島財団）	本島北部圏域にてビーチクリーンなどのエコ活動を実施した個人、団体へ美ら海水族館の入場券を配布する。農振協が実施する赤土対策活動へ適用している。	農林水産課
県営水質保全対策事業（野原・伊場・勢理田）計画策定業務 ※県発注	野原地区・伊場地区・勢理田地区において「水質保全対策事業」導入へ向けた調査および計画を策定する。	農林水産課
多面的機能支払交付金	農地・農業用水等の資源の良好な保全と質的向上を目的に、地域住民が主体となった資源向上活動を行う事業。	農林水産課
水産多面的機能発揮対策	環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保等、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域活動を支援する。	農林水産課 漁協
サンゴに優しいライフスタイルの普及啓発	サンゴを傷つけない、環境に優しい商品を購入する、省エネを心がける、自然環境について学ぶ、自然の中で遊ぶ等、サンゴに優しいライフスタイルを村民への普及を図る。（環境基本計画の策定）	村民課
環境税・観光税等の導入によるサンゴ基金の創設	サンゴ礁保全再生事業を継続的にを行うため、環境税や観光税等の導入等によって、資金源を確保する方法について検討を行う。	総務課 商工観光課 企画課

3. 事業スケジュール

1) 優しさと誇り（普及啓発に関する事業） ●：実施、○：調査・検証

事業名称	実施時期					担当課
	H29	H30	H31	H32	H33	
イメージキャラクター作成	●					企画課
魚・果物つかみ取り看板・のぼり旗購入		●				建設課
工事現場設置看板・安全対策ヘルメット購入		●				建設課
サンゴナンバープレート作成事業		●				税務課
サンゴデザイン納税通知書封筒作成事業		●				税務課
サンゴイメージ名刺名札作成事業		●				税務課
農業集落排水施設マンホール蓋模型製作事業					●	上下水道課
「サンゴの村」モニュメント作成事業			●	●	●	総務課
バルーン遊具作成事業		●				社会教育課
サンゴ関連グッズの開発		○	●	●	●	
ツール・ド・おきなわ記念品贈呈		●	●	●	●	企画課
施設の名称（愛称）			○	●		社会教育課
かりゆしウェア製作事業		○	●	●	●	社会教育課 商工観光課
デジタルコンテンツ導入事業			○	○	●	社会教育課
世界一を発信する取り組み		●				企画課
サンゴの村フェスタ	●	●	●	●	●	企画課
環境関連データのモニタリング調査の実施	●	●	●	●	●	農林水産課 漁協

2) 人づくりと協働（人材育成に関わる事業）

●：実施、○：調査・検証

事業名称	実施時期					担当課
	H29	H30	H31	H32	H33	
小学生サンゴ礁学習教材配布事業		○	●	●	●	学校教育課
総合的な学習の時間でのサンゴに関する学習の実施	○	●	●	●	●	学校教育課
恩納村子ども会ジュニアリーダー研修及びその他子ども会事業での講習		●	●	●	●	社会教育課
絵本製作事業	●	●	●	●	●	社会教育課
サンゴや海辺の生き物に関する学習会の開催	●	●	●	●	●	社会教育課
サンゴの写真展・パネル展示等の開催		●	●	●	●	学校教育課 福祉健康課
サンゴや海に関する展示施設の整備			○	○	●	社会教育課
給付型奨学金制度の創設			○	○	●	
サンゴに関する研究への助成制度の創設		○	○	○	●	

3) 交流と活力（産業振興に関わる事業）

●：実施、○：調査・検証

事業名称	実施時期					担当課
	H29	H30	H31	H32	H33	
漁港施設内における環境美化事業（仮）	●	●	●	●	●	農林水産課
漁港施設利用のルール作り	○	○	●	●	●	農林水産課
恩納村PR事業	●	●	●	●	●	農林水産課
サンゴ礁保全再生事業普及啓発映画製作（ショートフィルム）		○	○	●	●	商工観光課
サンゴの歌の普及		●	●	●	●	商工観光課
産業振興に関わる人材育成		○	○	○	●	
観光振興計画に基づく各種事業の実施		○	○	○	●	

4) 共生と持続（環境保全、事業継続に関わる事業） ●：実施、○：調査・検証

事業名称	実施時期					担当課
	H29	H30	H31	H32	H33	
赤土等流出防止営農対策促進事業 （沖縄県営農支援課）	●	●	●			農林水産課
赤土等流出防止活動支援事業（沖縄県環境保全課）	●	●	●			農林水産課
エコクーポン事業（一般財団法人 美ら島財団）	●	●	●	●	●	農林水産課
県営水質保全対策事業（野原・伊場・勢理田） 計画策定業務 ※県発注		○	●	●	●	農林水産課
多面的機能支払交付金	●	●	●	●	●	農林水産課
水産多面的機能発揮対策	●	●	●	●	●	農林水産課 漁協
サンゴに優しいライフスタイルの普及啓発		○	●	●	●	村民課
環境税・観光税等の導入等によるサンゴ基金の創設		○	○	○	●	総務課 商工観光課 企画課